

令和7年度 とうきょうすくわくプログラム活動報告

テーマ - 自然 - 「きのこってなんだろう」

檜の実幼稚園

1 〈テーマ設定の理由〉

園庭で発見した**きのこ**に子ども達が興味をもつ姿が見られたため、**きのこ**を題材に自然への関心を育む探究活動を行いました。

2. 〈活動スケジュール〉

10月 **きのこ**発見 興味を持つ

11月 **きのこ**の観察・**きのこ**について知る

12月 **きのこ**について知る・調べる・感触を味わう

1～3月 **きのこ**の栽培 観察 食べる 活動を振り返る

3. 〈活動のために準備した素材や道具、環境の設定〉

電子黒板や書画カメラで情報を共有し、新たな発見につながる環境設定をした。

きのこを数種類購入し、実際に見て、触って、匂いを嗅いで観察できるようにした。

4種類の**きのこ**の栽培キットを購入して、子ども達が自分たちで**きのこ**栽培して観察することで、探究活動を深められるようにした。

4. 〈活動の内容・子どもの声・保育者の関わり〉

○きのこ発見

園庭の芝生部分に**きのこ**が生えていることを発見。子ども達の間で**きのこ**ブームがおこりました。なぜそこに生えたのか、どんな**きのこ**なのか、興味を持つ子が増えました。

○きのこの観察・きのこについて知ろう

園庭の**きのこ**の不思議から、**きのこ**の探究活動が始まりました。

知っている**きのこ**を聞くと、「しめじ」「しいたけ」「エリンギ」

「マッシュルーム」などの他に、「ひらたけ」「まつたけ」など、

たくさんの**きのこ**の名前が出てきました。「マッシュルームが

好き」「スープがすき」など、好きな**きのこ**や食べ方を教える子もいました。電子黒板を使って**きのこ**の図鑑の画像を共有しながら、**きのこ**の種類やお店で売っている**きのこ**と自然の**きのこ**の違いなどについて話し合いました。



〇きのこについて知る・調べる・感触を味わう

実際に様々なきのこを用意して、ちぎったり、割いたり、匂いをかいだりしました。「色がちがうよ」、「くさい」、「匂いがやばい」などの発見を楽しみながら観察しました。書画カメラを使って、きのこの観察も行いました。



〇キノコの栽培 観察 食べる

保育室で栽培キットを使って、グループに分かれてきのこの栽培を始めました。説明書をみながら、きのこの種類によって栽培方法が違うことにも気が付く子もいました。毎日、霧吹きで水をかけ観察すること約2週間。小さなきのこが顔を出したと思ったら、数日でニョキニョキと大きくなる様子にびっくり！土日を挟むと育ちすぎてしまうこともありました。順番に育ったきのこから収穫し、その都度、給食室で調理してもらい、昼食時にスープやおかずとしてみんな味わいました。



〇活動を振り返る 保育者の関わり

これまでよりも、普段食べているきのこにも関心が高まり、きのこ種類や味や触感なども分かるようになりました。「家でも育ててみたい」と保護者に伝える子もいました。菌で育つきのこから、自然の力や不思議さを感じて興味や関心を広げる活動となりました。

保育者は子どもの気づきに寄り添い「どんな形かな」「どうしてそう思ったの」と問いかけながら調べる姿を支え、子どもたちが自分の興味を広げられるよう関わっていきました。きのこの成長に、子どもと一緒に驚き、探究活動の楽しさや喜びを共に感じることができました。